

## 1. 意見

平成18年は、5月及び10月の大雨で、水害に罹り下川の  
河身川が氾濫し、農地への冠水被害を被らした  
と報道があります。また、近年いわれている異常気象に  
対応するより一層の不安を感じるとも言えます。

農地被害の防止と農業生産物の安定供給の  
ためにも、サンルウム建設の早期着手を  
考えたいと思います。